



# 米っ子だより

柏崎市立米山小学校  
学校だより 10月号  
令和4年10月5日

## かけがえのない思い出づくり

校長 嶋田 純一

9月10日（土）、秋晴れの下、全校米山登山を行いました。前日までの雨で足元が滑りやすい状態のところもありましたが、水野コース、大平コースとも全員が山頂に立つことができました。当日は、眼下に雲とその隙間から柏崎平野・頸城平野と日本海を眺めることができ、まさに絶景でした。

親子で登山をするという経験は、なかなかできることではありません。しかし、当校では伝統的に米山登山が行われており、保護者が子どもの頃を思い出しながら、お子さんと登る方も多くおられます。「小さな体でよく登り切ったなあ」とお子さんの成長を実感できることも貴重な機会だと思います。そして、それは親子共通のかけがえのない思い出、大切にしていきたいと思います。



今回の米山登山に際しては、大勢の保護者や地域の皆様からご参加いただき、子どもたちと歩きながら安全確保に努めていただきました。おかげさまで無事に米山登山を行うことができました。大変ありがとうございました。

## 「元気でね」 ～ ヒゲソリダイの放流 ～

9月29日（木）の昼休みに米山海岸でヒゲソリダイを放流しました。このヒゲソリダイは、数年前に海洋生物環境研究所から譲ってもらった5匹でしたが、狭い水槽での水質管理も影響したのか少し弱っている様子が見られました。全校児童や海洋生物環境研究所に相談した結果、今回の放流ということになりました。「いきなり大海原に返すことはかわいそうではないか」という児童の声で、米山海岸の岩場で生簀状になっているところに放流すれば、徐々に海に慣れていくだろうという結論になりました。「元気に大きく育てね」という気持ちを込めてヒゲソリダイを見送りました。



## 「自分で決める」ことの大切さ

9月30日（金）にマラソン記録会を行いました。走るコースは、1000m、1500m、2000mから自分で選択するということになっていますが、これまでは低・中・高学年別にコースが決まっているような暗黙の了解がありました。今年度は初めて、自分の意志でコースを選択する児童が出てきて、様々な学年が混じって自己記録の更新を目指す、「大会」ではない、本来の「記録会」を行うことができました。「中学年だから1500mだよ」という雰囲気は漂う中、他のコースを選択するには勇気が必要だったと思います。こうした自分で決めることの積み重ねはとても大切だと考えています。「よし、今年はこのコースで頑張ってみよう」と自己決定したことを称えたいと思いますし、大変うれしく思っています。



ちなみに、学習指導要領解説（体育編）には、以下のように記載されています。

- 1, 2年 一定の速さでのかけ足 無理のない速さでかけ足を2～3分
- 3, 4年 一定の速さでのかけ足 無理のない速さでかけ足を3～4分
- 5, 6年 時間やコースを決めて行う全身運動 無理のない速さでかけ足を5～6分

記録会での走りは無理のない速さではないでしょうし、記録を見る限り目安の時間も大幅に上回っています。生涯スポーツの観点からも、「走ることが楽しい」と感じられるような学習内容に変化してきている点も考慮しながら、どのようなマラソン記録会が子どもたちにとってよいのかを考えていきたいと思ひます。

### <10月の主な予定>

- 7日(金) 前期終業式 読書支援員来校
- 11日(火) 後期始業式 後期委員会活動開始
- 12日(水) 全校5限後下校（職員研修のため）
- 14日(金) 読書支援員来校
- 19日(水) ALT訪問 学習発表会予行
- 20日(木) 小中学生音楽鑑賞会（5, 6年生）
- 21日(金) 学習発表会前日準備 読書支援員来校  
PTAバザー前日準備（18:00 体育館集合）
- 22日(土) 学習発表会 PTAバザー 引渡し避難訓練 防災学習会
- 24日(月) 振替休業日
- 25日(火) 全校集会
- 26日(水) 小中合同部活動体験・小中合同説明会（13:10～16:30） ALT訪問
- 27日(木) 校外学習：地層観察（5, 6年：午後）
- 28日(金) 校外学習：プラネタリウム（5, 6年生：午前） 読書支援員来校



22日（土）の学習発表会  
ぜひ、おいでください。

